



とつきび

2018/8

No.86

発行／最上ふれあい学園

編集／最上ふれあい学園広報委員会

〒999-6105 山形県最上郡最上町大字富沢4467

TEL 0233-45-2236 ・ FAX 0233-45-2011

HPアドレス：<http://www.vega.ne.jp/~mogamifg/>

Eメールアドレス：mogamifg@vega.ne.jp



目次

P 2 園長年度あいさつ P 3 フォトコーナー

P 4～5 スポーツフェスタ

P 6 新採職員の紹介・訃報・「朝陽の家」増築工事

役員改選・ボランティア・寄贈、編集後記 他

多様なニーズに応える支援力向上に努力

園長 大沼 清司



第8期基本計画がスタートしました。 支援内容、施設整備、資金計画等施設経営全般に亘るこの計画の実現に向けて、職員全員の力を結集し最善の努力を致します。

毎年のことではありませんが、職員の人権意識の更なる向上と人権侵害事例情報を多く集め、その原因や背景の分析結果をもとに、当学園の課題解決に万全を期します。

プヤ、チームワークの醸成、人材育成の充実、臨時職員との正職員への登用と法人と共に取り組みますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

利用者ニーズの多様化、支援費報酬の伸び悩み、人材確保の困難さ等、多くの課題に直面し施設の経営環境も益々厳しくなっています。このような状況下においても、当学園としては利用者の幸福実現に最大限の努力を尽くす所存でございますので、よろしくお願いいたします。

支援力向上については、 重度化・高齢化への対応だけでなく、行動障害者への支援力の向上に努めて行きます。チーム支援を軸に職員個々が行動障害への理解を更に深め、研修にも力を入れ支援実践力を高めます。本年度、自立訓練棟「朝陽の家」の増築により個室も増加することで、個々の支援内容が一段と向上するものと期待しております。

人権の尊重については、

施設の整備については、 懸案の自立訓練棟「朝陽の家」の増築が実現することによって開設29年目にして、居室が37室となり、本館の八畳4人居室が解消できることは、生活環境、支援環境にとって大きな前進であります。ご尽力いただいた関係者に職員共々感謝申し上げます。



フォトコーナー



おいしいよ



「棟活動」今日はお汁粉だよ～!



歯みがき終わったよ



花だん作り～きれいでしょ



桜きれいだよ～!



田植えだよ



富沢小学校運動会
ヨーイ、ドン!





早く早く、遅れるよ～



いいでしょう



お母さん釣れたよ



ドキドキするよ!



今年の主役



かわいいね



どれにしようかな



がんばったよ



29回目のスポーツフェスタ

バンザイ



フレ～、フレ～



ふれあい



女子大生ありがとう



がんばったよ



イチニツ イチニツ!



がんばろ～!



いただきま～す



エイッ!



赤倉小学校・富沢小学校の皆さんありがとう



おいしいよ!!



「みんなのパワーで元気100倍!」かがやく笑顔で金メダル」

のテーマの元、今年もふれあい学園の一大イベントであるスポーツフェスタが地域のみなさんを交えて約420名の参加をいただき開催する事が出来ました。

午前中の種目は可愛らしい園児のみなさんのお遊戯から始まり、小学生のみなさんや地域・来賓の方々、関連施設のみなさんのはじけるような笑顔にあふれていました。午後の種目は保護者のみなさんと利用者の方々を中心に和やかな雰囲気で行い、閉会式で大団円となりました。

ここに29回目のスポーツフェスタを無事に開催できましたことを感謝申し上げます。来年はいよいよ30回目のスポーツフェスタです。またこの場所でお会いできる事を楽しみにしております。

異動職員の紹介



藤原 徹 (ふじはら とおる)

「やすらぎの家」から4月に異動となりました。戸惑う毎日ですが、一日でも早く業務に慣れるように頑張りますので宜しくお願いします。

ご冥福をお祈りします

ふれあい学園を開設当時から利用されておりました川崎 忠政(かわさき ただまさ・国分寺市)さんが4月30日にお亡くなりになりました。

川崎さんとの思い出はいつまでも私たちの心の中に残っています。安らかに眠り下さい。

「保護者会役員改選」が行われました！

平成30年度最上ふれあい学園保護者会総会が去る6月9日に開催され、任期満了に伴い役員改選が行なわれました。役員は東京都内、山形県内の計7ブロックで組織されており、各地区から地区長が選出されました。互選により理事、監事、会計が選任されました。

会 長	田坂 勝芳	黒木 誠太郎
副会長	渡辺 礼	森山 豊
	森戸 秀	監 事 小林 静江
	大沼 清司 (園長)	小川 幸代
理 事	鄭 道彦	会 計 福島 きよ子
	鈴木 幹也	松井 平喜 (副園長)

任期は30～31年の2年となります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

サッカー観戦に行きました！

5月6日に一般財団法人山形県職員互助会様のご厚意によりモンテディオ山形のサッカー観戦に行かせて頂きました。当日は天気にも恵まれ、なおかつモンテディオ山形も勝利とあって利用者さんは興奮していました。貴重な時間を過ごす事が出来、この場をお借りしまして感謝の意を述べさせていただきます。



自立訓練棟「朝陽の家」増築工事着工

居住環境の改善と、魅力ある施設づくりを目的とした自立訓練棟朝陽の家の増築工事がいよいよ始まりました。自立訓練と、本館の8畳4人部屋の解消などを目的として、これまでも訓練棟の建設や本館の改修に着手してきました。この度の訓練棟の増築により居住スペースは確実に広くなり、全居室が、個室及び2人室での利用が可能となり、利用者の障害特性やプライバシーへの配慮等、生活の質の向上が図られます。



また、高齢者や介護度の高い利用者さんの生活にも配慮し、浴室には介護浴槽を設置する計画です。介護度に応じて利用可能であり、安全で安心な入浴が可能となります。現在、増築棟の利用計画と、施設全体の支援サービスの充実を図る為、「新支援体制」の案づくりを行っているところです。工事の完成は10月末であり、利用者さん、職員共々、楽しみにしております。



皆様からのたくさんのご厚意、いつもありがとうございます！

【寄贈】

● 4月5日 / 宇野美保様【タオル60枚】

● 5月8日 / 井上印刷様【タオル18枚】

【訪問】

● 6月9日 / 富沢商工会女性部様

● 6月9日 / 手をつなぐ育成会様

● 6月9日 / 東京女子体育大学実習生様

思い出

- ・観桜会
- ・サッカー観戦
- ・スポーツフェスタ

行事予定

- ・夏祭り
- ・収穫祭
- ・デイ旅行

障害者支援施設「津久井やまゆり園」の事件から約2年がたち今年5月に事件現場となった居住棟の建て替えのための取り壊しが始まったそうです。あの凄惨たる惨劇を目の当たりにして、改めて福祉とは何かと現場で働いている職員の一人として考えさせられました。

福祉の語源を見てみると「福」は神に捧げる酒壺さかづぼに由来し、神に酒をささげ、酒だるのように豊かに満ち足りてしあわせになることを祈るさまであり、「祉」は神が止まるところに在ることのしあわせを意味するというそうです。すなわち幸せを手助けすることが私たち福祉に携わるものの責務ではないでしょうか。

古来より日本には自然崇拝があり、「八百八ややおろずの神」という様に木や自然、物に至るまで神が宿っている、命があると考えている国です。当たり前ですが、今一度命の尊さを職員一同考えていきたいと思えます。

編集後記